



## 平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 ルーデン・ホールディングス(株)

コード番号 1400 URL <http://www.ruden.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西岡 孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 佐々木 悟

TEL 03-5332-5374

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	1,600	36.4	67	△30.5	154	60.5	80	△9.4
26年12月期第2四半期	1,173	13.3	96	13.6	96	14.6	88	71.7

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 80百万円 (△9.2%) 26年12月期第2四半期 89百万円 (71.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	8.05	7.74
26年12月期第2四半期	8.88	8.69

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	2,157	1,798	79.5
26年12月期	2,148	1,684	76.1

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 1,716百万円 26年12月期 1,635百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	12.5	181	△4.1	279	48.1	176	11.4	17.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	10,011,300 株	26年12月期	10,011,300 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	200 株	26年12月期	200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	10,011,100 株	26年12月期2Q	10,011,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関しましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、原油価格下落の影響や各種政策の効果を背景に、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善傾向がみられる等、緩やかな回復基調がみられたものの、中国経済をはじめとした海外景気の下振れリスク等依然として先行き不透明な状況が続いております。

一方、当社グループの既存事業と密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場におきましては、平成27年の年間供給が4.5万戸（前年比微増）と予想されておりましたが、当第2四半期連結累計期間においては供給戸数が前年同期比7.1%減、契約率においても2.3%減（いずれも民間調査機関調べ）と厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、マンションディベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力してまいりました。

また、平成27年6月25日にお知らせした「当社子会社の従業員による不正に関するお知らせ」のとおり、特別損失として70百万円計上し、同日お知らせした「営業外収益（貸倒引当金戻入額）の計上に関するお知らせ」のとおり、営業外収益78百万円を計上しております。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,600百万円（前年同期比36.4%増）、営業利益67百万円（同30.5%減）、経常利益154百万円（同60.5%増）、四半期純利益80百万円（同9.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ハウスケア事業

ハウスケア事業に関しましては、密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場が厳しい状況で推移し、マンションディベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力いたしましたが、前年同期比において物件獲得戸数が減少したことなどにより、厳しい状況で推移いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間におけるハウスケア事業の業績は、売上高480百万円（前年同期比13.3%減）、営業利益80百万円（同43.6%減）となりました。

#### ② ビル総合管理事業

ビル総合管理事業に関しましては、前連結会計年度に引き続き、営業体制の強化及び更なる顧客満足度の向上を図りましたが、既存物件の減額や現場人件費の高騰などにより、厳しい状況で推移いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間におけるビル総合管理事業の業績は、売上高503百万円（同3.5%増）、営業利益33百万円（同6.5%減）となりました。

#### ③ 総合不動産事業

総合不動産事業に関しましては、所有物件の売却がほぼ予定通りに進み、比較的順調に推移いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における総合不動産事業の業績は、売上高616百万円（同365.4%増）、営業利益62百万円（同1,512.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,951百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,044百万円、前渡金が23百万円増加したことなどによる一方、販売用不動産が445百万円、短期貸付金が474百万円、未収入金が138百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は2,157百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は338百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。これは主に未払金が121百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は20百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円減少いたしました。これは主にその他が12百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総負債は359百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円減少いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,798百万円となり、前連結会計年度末に比べ114百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益80百万円及び新株予約権が33百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.5%（前連結会計年度末は76.1%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,043百万円の増加となり、当第2四半期連結累計期間の資金残高は、1,464百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は574百万円（前年同四半期は84百万円の使用）となりました。これは主に販売用不動産の減少などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は468百万円（前年同四半期比12,968.1%増）となりました。これは主に貸付金の回収による収入などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用及び獲得した資金はありません。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日（平成27年8月12日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	422,997	1,467,048
受取手形及び売掛金	260,735	242,625
商品及び製品	331	355
販売用不動産	540,391	94,808
仕掛販売用不動産	65,505	—
仕掛品	—	38
原材料及び貯蔵品	2,435	2,846
前渡金	64,045	87,777
短期貸付金	474,364	—
未収入金	173,072	34,699
その他	14,198	21,080
貸倒引当金	△78,231	△68
流動資産合計	1,939,845	1,951,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	88,866	88,866
減価償却累計額及び減損損失累計額	△76,053	△76,381
建物及び構築物(純額)	12,812	12,484
機械装置及び運搬具	899	899
減価償却累計額及び減損損失累計額	△524	△711
機械装置及び運搬具(純額)	374	187
工具、器具及び備品	9,099	9,099
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,810	△8,079
工具、器具及び備品(純額)	1,288	1,019
土地	3,248	3,248
リース資産	15,078	15,078
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,304	△9,812
リース資産(純額)	6,773	5,265
有形固定資産合計	24,497	22,204
無形固定資産		
のれん	12,552	7,172
その他	403	403
無形固定資産合計	12,955	7,576
投資その他の資産		
投資有価証券	30,489	30,853
出資金	82,181	82,181
破産更生債権等	620,326	622,029
その他	86,471	91,477
貸倒引当金	△620,404	△622,075
投資損失引当金	△27,713	△27,713
投資その他の資産合計	171,349	176,752
固定資産合計	208,803	206,533
資産合計	2,148,649	2,157,742

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,540	26,555
未払金	260,145	139,034
未払法人税等	40,470	13,385
預り金	9,912	10,128
売上値引引当金	344	104
アフターコスト引当金	547	790
損害賠償引当金	—	70,877
その他	102,454	77,615
流動負債合計	432,417	338,492
固定負債		
退職給付に係る負債	6,104	6,842
その他	26,076	13,776
固定負債合計	32,181	20,619
負債合計	464,598	359,112
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,782,061	1,782,061
資本剰余金	314,414	314,414
利益剰余金	△461,013	△380,453
自己株式	△290	△290
株主資本合計	1,635,172	1,715,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174	498
その他の包括利益累計額合計	174	498
新株予約権	48,704	82,399
純資産合計	1,684,050	1,798,630
負債純資産合計	2,148,649	2,157,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,173,649	1,600,739
売上原価	627,123	1,067,735
売上総利益	546,526	533,004
販売費及び一般管理費	449,624	465,610
営業利益	96,901	67,394
営業外収益		
受取利息	11,772	11,449
受取配当金	0	25
貸倒引当金戻入益	—	78,203
その他	2,139	1,240
営業外収益合計	13,911	90,919
営業外費用		
支払利息	177	111
貸倒引当金繰入額	11,761	—
消費税控除対象外	2,135	3,311
その他	338	149
営業外費用合計	14,413	3,572
経常利益	96,399	154,741
特別利益		
違約手数料戻入益	15,800	—
特別利益合計	15,800	—
特別損失		
固定資産除却損	13	—
損害賠償引当金繰入額	—	70,877
特別損失合計	13	70,877
税金等調整前四半期純利益	112,186	83,864
法人税、住民税及び事業税	22,848	10,734
法人税等調整額	428	△7,429
法人税等合計	23,277	3,304
少数株主損益調整前四半期純利益	88,909	80,559
四半期純利益	88,909	80,559



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	88,909	80,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	158	324
その他の包括利益合計	158	324
四半期包括利益	89,067	80,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,067	80,883

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	112,186	83,864
減価償却費	2,260	2,293
のれん償却額	5,379	5,379
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13,509	△76,492
売上値引等引当金の増減額(△は減少)	△19	△239
アフターコスト引当金の増減額(△は減少)	△56	243
退職給付引当金の増減額(△は減少)	114	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	738
損害賠償引当金の増減額(△は減少)	—	70,877
株式報酬費用	19,229	33,695
受取利息及び受取配当金	△11,772	△11,475
支払利息	177	111
売上債権の増減額(△は増加)	△24,590	18,300
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△1,783	△1,702
たな卸資産の増減額(△は増加)	737	△473
販売用不動産の増減額(△は増加)	△207,976	445,585
仕掛販売用不動産の増減額(△は増加)	△60,672	65,505
前渡金の増減額(△は増加)	59,393	△23,731
前払費用の増減額(△は増加)	3,127	△920
未収入金の増減額(△は増加)	6,789	138,373
仕入債務の増減額(△は減少)	1,881	8,014
未払金の増減額(△は減少)	8,052	△121,111
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,019	5,886
預り金の増減額(△は減少)	△2,142	216
預り保証金の増減額(△は減少)	11,067	△11,206
その他	△3,242	△32,650
小計	△64,331	599,078
利息及び配当金の受取額	10	11,475
利息の支払額	△177	△111
法人税等の支払額	△19,608	△35,455
営業活動によるキャッシュ・フロー	△84,105	574,987
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△600	△1,000
定期預金の払戻による収入	3,600	—
有形固定資産の取得による支出	△4,819	—
敷金及び保証金の差入による支出	△343	△366,454
敷金及び保証金の回収による収入	3,280	362,504
貸付金の回収による収入	—	474,364
その他	2,464	△1,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,581	468,063
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△80,524	1,043,050
現金及び現金同等物の期首残高	473,409	421,197
現金及び現金同等物の四半期末残高	392,884	1,464,248

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ハウスクエア 事業	ビル総合管理 事業	総合不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	554,421	486,788	132,439	1,173,649	—	1,173,649
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	554,421	486,788	132,439	1,173,649	—	1,173,649
セグメント利益	142,251	35,597	3,903	181,752	△84,850	96,901

(注) 1. セグメント利益の調整額△84,850千円には、のれん償却額△5,379千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△79,471千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ハウスクエア 事業	ビル総合管理 事業	総合不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	480,440	503,993	616,306	1,600,739	—	1,600,739
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	480,440	503,993	616,306	1,600,739	—	1,600,739
セグメント利益	80,164	33,281	62,934	176,379	△108,985	67,394

(注) 1. セグメント利益の調整額△108,985千円には、のれん償却額△5,379千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△103,605千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。